

スポーツさく

No.37
CONTENTS

マレットゴルフゲートボールママさんバレー…1
 静岡市・佐久市親善スポーツ交流会…2
 ママさんバレー40周年記念式典…2
 加盟団体主管大会開催…3
 中学校部活について…4・5
 空手世界大会・佐久長聖高校…6
 スポーツ教室開催…6
 県大会以上の成績・アンケート…7
 スポーツ少年団活動・編集後記…8

佐久市スポーツ協会機関誌 No.37

- 発行/特定非営利活動法人 佐久市スポーツ協会 会長 伊坂倉一
- 所在地/長野県佐久市中込2939 佐久市総合体育館内 / 〒385-0051
TEL/0267-88-6123 FAX/0267-88-6133
E-mail : sakushitaikyou@sakunet.ne.jp
- 発行日/令和7年3月10日 ●印刷所/(株)ダンバラ印刷



第19回佐久市マレットゴルフ大会

第19回佐久市マレットゴルフ大会は9月9日(土)に駒場公園マレットゴルフ場で開催され、67名の参加者がプレーしました。
当日は天候にもぐまれ、秋空の下で交流を深めました。

佐久市プラチナ寿ママさんバレーボール大会

10月9日(水)、佐久市総合体育館にて「第15回佐久市プラチナ寿ママさんバレーボール大会」が開催されました。佐久市内より8チーム、県内より7チーム、そして県外より6チームの計21チーム・229名のたくさんの方にご参加いただきました。大会後、ホテルでは恒例のレセプションパーティーが行われ、交流を深めました。参加者による余興や全員参加の催しにより、今年も楽しく大盛り上がりのイベントとなりました。



第19回佐久市寿ゲートボール大会

9月18日(水)、浅科多目的屋内運動場にて第19回佐久市寿ゲートボール大会が開催され、市内8チーム、43名が参加しました。



スポーツくじ

WINNER 0000 BIG

「スポーツさく」はスポーツ振興くじの助成を受けて発行しています

静岡市・佐久市 親善スポーツ交流大会

令和6年9月21日(土)、22日(日)に静岡市にて令和6年度静岡市・佐久市親善スポーツ交流大会が開催されました。佐久市より、家庭婦人バレーボール2チーム(取出、佐久東)、少年野球1チーム(長土呂スポ



試合結果

●家庭婦人バレーボール

優勝 入江(静岡)
準優勝 佐久東(佐久)

●少年野球の部

優勝 清水ファイターズ(静岡)
準優勝 長土呂スポーツ少年団(佐久)

●壮年ソフトボール

優勝 横和白山(佐久)
準優勝 オール清水(静岡)

ーツ少年団)、壮年ソフトボール1チーム(横和白山)が参加し、試合などを通して静岡市の方々と交流を深めました。少年野球の試合終了後には、くふうハヤテベンチャーズ静岡の選手2名による野球教室が開催されました。結果は次のとおりです。

長野県ママさんバレーボール連盟 佐久支部40周年記念式典

昭和60年に佐久支部が設立され、無事に40年を迎えることができました。

これも偏に、関係各位の温かいご支援と、会員の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

式典当日は、長年役員を務められた15名の方々には感謝状を、この10年間で全国大会に出場した7チームには栄光賞を授与し、敬意を表しました。

コロナ禍などで様々な活動が休止になる中、ママさんバレー

がいかにも生活の張り合いや楽しみだったのかを思い知らされました。今では大会等も形式を変えながらの大会運営ですが、会員の皆様には、各自感染対策を取っていただきながらご協力をいただいております。

『生涯バレー』を目指し、家族の理解と協力で感謝しながら健康な身体作りに励んでいきたいと思います。

長野県ママさんバレーボール連盟
佐久支部長 荻原礼子



加盟団体主管大会開催

第18回 佐久市小学生駅伝大会

11月10日(日)、佐久総合運動公園クロスカントリーコースにて「祝 新佐久市誕生20周年 第18回 佐久市小学生駅伝大会兼第20回 長野県市町村対抗小学生駅伝 佐久市代表選手選考会」が開

催されました。この大会は市町村対抗駅伝大会の選手選考も兼ねて行われており、今大会の個人の記録をもとに、男女6名ずつが選出されました。



第37回 佐久市望月駒道強歩大会

令和6年9月8日(日)「第37回 佐久市望月駒道強歩大会」が開催され、朝8時に望月総合体育館をスタートしました。

天候にも恵まれ大会日の中で開催されました。コースは例年通り5km・14km・24kmの3コースで行いました。

参加申込は前年よりも47名多い196名の申込者があり、当日の参加者は181名で内180名が踏破することができました。大会運営にご協力いただいた皆様へ、心より感謝申し上げます。



第20回 佐久市小学生ドッジボール大会

令和6年11月16日(土)に男子25チーム(6年6チーム、5年4チーム、4年10チーム、3年5チーム)、女子2チーム(5年2チーム)総勢295名の参加を得て佐久市総合体育館で開催しました。また、チーム帯同運営員25名の皆さんには、スムーズな競技運営にご尽力をいただきました。

1セット5分間の試合時間の中で、ボールを投げたり受け止めたり、避けたりと俊敏に動く姿は元気そのもので、活気あふれる大会でした。



スケート大会

令和7年1月11日「第58回 佐久市スケート大会 兼 第36回 銀河連邦星のまちスピードスケート親善大会」が松原湖高原スケートセンターにおいて開催されました。

佐久地域定住自立圏市町村の方(27名)や、星のまち銀河連邦より神奈川県相模原市の方(21名)が参加され、スケートをおとしての交流と親睦を深める大会となりました。

「スケート佐久」の復活の足掛かりにしたいものです。



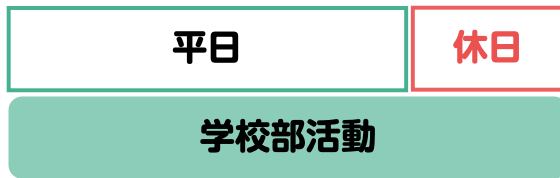
佐久市は **学校部活動** を **地域移行** していきます①

学校部活動は平日のみ、**休日は「新しい地域クラブ」(NACS)** で活動

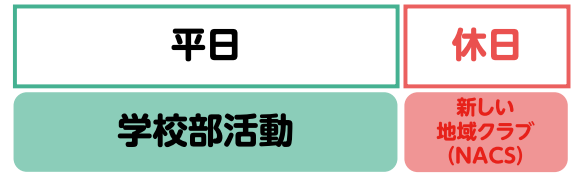
「学校部活動を地域へ移行する」という国全体の流れの中、佐久市では、部活動について子どもが自ら多様な形を「選択できる」環境を作っていきます。その中で、他校の生徒など「多様な人と関わる」ことができ、そして、「専門性の追求」もできるよう、「新しい地域クラブ」NACS※の開設を順次行い、段階的に部活動の地域移行を進めていきます。まずは、休日について実施し、平日については状況をみながら、協議・検討していきます。

※「新しい地域クラブ」(NACS) New Area Club in Saku(仮称)
 : 地域の各種団体が運営するクラブで佐久市が認定したもの

これまで



これから



例えばこんなイメージです



地域移行 3つのキーワード

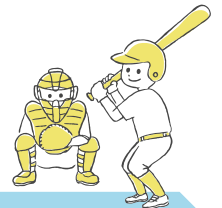
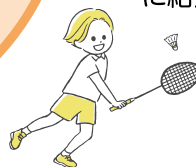
① 選択できる

② 多様な人と関わる

③ 専門性の追求

- 学校部活動やNACSは選択制であり、入ってもはいらなくてもOK。
- NACSに入る場合、学校部活動と同じ活動でも、違う活動にトライすることも可能。
- 大会への参加は、参加者が「部活動」か「NACS」かを選択。
- 活動場所までの移動は、各自又は保護者送迎が原則。
- 活動に係る費用は、保護者負担が原則。
- 指導者は、NACS指導者人材バンク登録者※で、研修を受講した上で適切な指導を行う。

※佐久市教委が令和6年度中に開設し、登録者を募り運営団体に紹介する人材バンク



令和6(2024)年度

令和7(2025)年度以降

モデルケース(剣道、バレーボール)の移行を進めながら、様々な課題をクリアしていきます。

バスケットボール、サッカー、野球、卓球、ソフトテニス、柔道、陸上、水泳、マーチング、合唱、吹奏楽、美術、演劇、コンピュータ、料理などについて移行していきます。

佐久市は **学校部活動** を **地域移行** していきます②

地域移行の気になることQ&A

Q1 部活動はすぐになくなってしまおうのですか？

A1 すぐにはなくなりません。佐久市では、まずは「休日部活動」について、中学校からNACSに活動の場が変わっていきます。

Q2 休日部活動だけを地域移行するのですか？

A2 平日部活動について地域移行を行わない、ということではありません。休日部活動から地域移行を行い、状況を確認しながら平日について検討していきます。

Q3 活動場所はどこになるのですか？

A3 活動場所は、それぞれの活動によって異なります。通っている中学校や近隣中学校で行う場合、市や県の施設で行う場合もあります。また、毎回場所が変わることも考えられます。

Q4 どのような活動ができるのですか？

A4 これまでの部活動にある活動は基本的に地域に移行されていきます。また、今までの部活動になかった活動もできるようになっていく予定です。

Q5 費用や活動場所への移動はどうなるのですか？

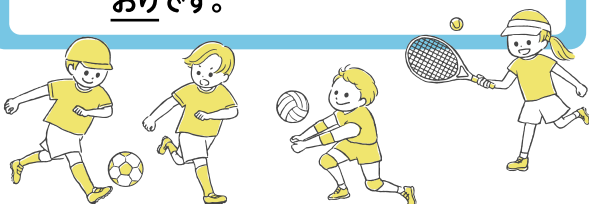
A5 原則として、費用(会費)や移動(送迎)については、保護者の皆様にご負担いただく予定です。

Q6 誰が指導者になるのですか？

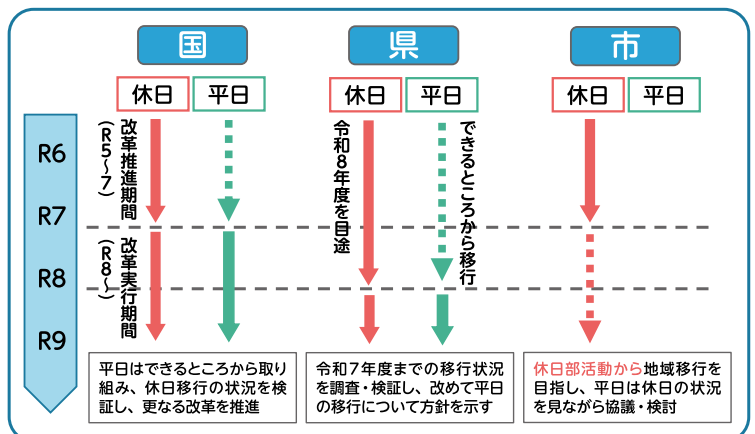
A6 NACSでは、地域の方が指導者となりますので、平日部活動とは指導者が異なります。なお、部活動の顧問の先生が引き続き指導する場合もあります。NACS指導者人材バンクで募集します。

Q7 いつから休日部活動はNACSになるのですか？

A7 佐久市では令和7年度中の地域移行を目標とし、モデルケースの状況を参考としながら、他の活動については実情に応じて進めていきます。なお、国や県の動きについては右の図のとおりです。



国や県の動きについて



空手

野沢小学校3年生の吉田蘭さんが「世界一」になりました。昨年10月に高崎で開催された「第16回船越義珍杯世界空手道選手権大会」において女子組手9歳の部で優勝しました。初出場でしたが外国人とも対戦し見事勝ち上がりました。

「もっとうまくなりたい」と意欲を見せる吉田さんの今後のご活躍を期待しています。



佐久長聖高校 全国高校駅伝大会2年連続 全国制覇おめでとう!

指定管理に伴う 自主事業「スポーツ教室」開催

当協会では、経営の多角化から、令和29年度より佐久市から佐久市総合体育館など佐久市社会体育施設の指定管理を行っており、指定管理事業は事業及び経費の面で当協会の大きなウェイトを占めておりまして、8年目を迎えました。

この指定管理には必須条件として「自主事業」が義務付けられています。「自主事業」は、「指定管理者独自の発想により、施設の有効活用に資する事業、使用者のサービス向上に資する事業、使用の促進に資する事業」のことであり、当協会では「施設の有効活用に資する事業」として、体育館等で行う「健康体力づくり教室」を計画しました。

これは、「何となくスポーツを楽しむ人たちに適切な基本的運動の仕方（ウォーミングアップからトレーニングまで）を伝え、効率的で安全な体力づくりを目指すことと、日頃スポーツをしていない人たちにも、健康になるストレッチを伝えることにより、スポーツにも参加を促していく。」ことを趣旨として、指定管理施設に親しみを持ってもらい指定管理施設の利用促進につながればとの思いでした。

具体的には、ストレッチポールを使ったストレッチからゴムボールを使った自重筋トレまでの教室を開催しています。1つの教室は5回の開催で、最近では年2回の教室を開催しています。

そして、令和6年度は、さらに「2028長野国スポ」のアーチェリー競技が佐久で開催されることから、アーチェリーをやったことのない方少しでも興味のある方を対象に「アーチェリー教室」も開催しました。

これは、浅科多目的屋内運動場で11月の土曜日に3回開催しました。6歳の子供から75歳まで年代を問わず25名が参加され、ほとんどが初めての経験で、アンケートでも「普段できないことが体験できた。風船や的の真ん中を狙って、真ん中に当たった時はうれしかった。」という感想なども寄せられた。

ほとんどが小学生などのお子さんだったので、この教室を体験し、アーチェリーに興味を持ち2028年の佐久市で行われる国民スポーツ大会の選手として参加されることを夢に見て、今後も継続して開催する計画です。



アーチェリー
教室

県大会以上の成績

空手部

- 9月8日 第25回長野県ジュニア空手道選手権大会 (長野県立武道館)
 - 小学3年男子形の部 鎌田 大輝(美南ヶ丘) 3位
 - 女子形の部 吉田 蘭(野沢小) 準優勝
 - 小学4年女子形の部 上原 澄珠(野沢小) 準優勝
 - 組手の部 上原 澄珠(野沢小) 優勝
 - 岩下 奈月(泉小) 3位
 - 小学6年男子形の部 上原 龍(野沢小) 3位

上記選手は、10月長野県立武道館での北信越小中空手道選手権大会の出場権を得た。
- 10月20日 第19回北信越小中学生空手道選手権大会 (長野県立武道館)(北信越空手道連盟主催)
 - 小学3年男子形の部 鎌田 大輝(美南ヶ丘小) 4位
 - 小学3年女子組手の部 上原 澄珠(野沢小) 優勝

上記選手は、全日本少年少女空手道選抜大会の出場権を得た。
- 10月25日から27日 船越義珍杯世界空手道選手権大会 (高崎アリーナ)
 - 少年少女9歳の部組手 吉田 蘭(野沢小) 優勝
 - 熟年者の部 形 山浦恵美子(スポ協空手部) 4位
- 11月4日 第35回北信越地区空手道選手権大会 (敦賀市運動公園体育館) (日本空手協会北信越地区本部主催)
 - 一般女子形の部 小林 来凧(スポ協空手部) 優勝
 - 山浦恵美子(スポ協空手部) 4位
 - 組手の部 小林 凜珠(スポ協空手部) 優勝
 - 望月 俊子(スポ協空手部) 4位
 - 高校男子形の部 柳澤 琉清(野沢北) 優勝
 - 中学3年女子形の部 柳澤 瑠衣(臼田中) 準優勝
 - 中学1年男子形の部 佐々木心虎(臼田中) 準優勝
 - 女子組手の部 山際 心春(浅間中) 準優勝
 - 小学6年男子形の部 上原 龍(野沢小) 4位
 - 組手の部 上原 龍(野沢小) 3位
 - 小学5年女子組手の部 森住 莉子(泉小) 3位
 - 小学4年女子形の部 上原 澄珠(野沢小) 優勝

- 小学4年女子組手の部 上原 澄珠(野沢小) 優勝
- 小学3年男子形の部 鎌田 大輝(美南ヶ丘小) 準優勝
- 組手の部 鎌田 大輝(美南ヶ丘小) 準優勝
- 小学3年女子形の部 吉田 蘭(野沢小) 優勝
- 組手の部 吉田 蘭(野沢小) 優勝

レスリング部

- 令和6年9月29日(日) 第35回 壬生町青少年健全育成レスリング大会 (栃木県壬生町総合運動場体育館)
 - 中学生 50kg級 依田 尚樹(浅間中学校2年) 優勝
 - +75kg級 石井 源士(浅間中学校3年) 優勝
 - 小学3.4年女子 Ak級 内藤向日葵(城山小学校3年) 準優勝
 - 小学1.2年 25kg級 内藤 嬉花(城山小学校1年) 3位
 - 小学3.4年 32kg級 瀧沢 隆太(佐久平浅間小学校4年) 3位
- 令和6年11月3日(日)～4日(月) 第10回 吉田沙保里杯 津市少年少女レスリング選手権大会 (三重県津市産業・スポーツセンター サオリーナ)
 - 中学生男子 45kg級 依田 尚樹(浅間中学校2年) 準優勝
 - 中学生男子 75～90kg 石井 源士(浅間中学校3年) 準優勝
- 令和6年11月9日(土)～10日(日) 第23回 北信越少年少女・第19回 北信越中学生レスリング選手権大会(石川県金沢市総合体育館 第1競技場)
 - 中学生男子 85kg級 石井 源士(浅間中学校3年) 優勝
 - 小学生の部3～4年 33kg級 瀧沢 隆太(佐久平浅間小学校4年) 準優勝
 - 小学生の部3～4年 24kg級 内藤向日葵(城山小学校3年) 3位
 - 小学生の部3～4年 26kg級 中澤 蓮翔(中佐都小学校3年) 3位
 - 中学生男子 48kg級 依田 尚樹(浅間中学校2年) 3位
 - 中学生男子 50kg級 関 若菜(浅間中学校2年) 3位
- 令和6年11月30日(土)～12月1日(日) 令和6年度 第15回 東京都知事杯 全国中学選抜U15レスリング選手権大会 (東京都 駒沢オリンピック公園 総合運動場屋内球技場)
 - 男子 44kg級 依田 尚樹(浅間中学校2年) 準優勝
 - 女子 50kg級 関 若菜(浅間中学校2年) ベスト8

- 令和6年12月7日(土) 2024年度 第30回 千代田町近接 少年少女レスリング大会(群馬県千代田町 KAKINUMAアリーナ)
 - 中学生男子 44kg級 依田 尚樹(浅間中学校2年) 優勝
 - 中学生男子 110kg級 石井 源士(浅間中学校3年) 優勝
 - 小学3～4年女子 24kg級 内藤向日葵(城山小学校3年) 準優勝
 - 中学女子の部 50kg級 関 若菜(浅間中学校2年) 3位
- 令和6年12月26日(木) 2025年 U15レスリングアジア選手権大会日本代表選考会 東海・北信越ブロック予選会 (静岡県 焼津市総合体育館(シーガルドーム))
 - U15 フリースタイル44kg級 依田 尚樹(浅間中学校2年) 優勝

※令和7年3月22日(土)に東京都立川市ドーム立川立飛で行われる2025年 U15アジアレスリング選手権大会日本代表選考会に出場する。

ソフトバレーボール部

- 開催日:2024年7月7日 大会名:2024 長野県ソフトバレーボール夏季大会 開催地:東御市中央公園第一体育館
 - フリーの部 3位 はびねす
- 開催日:2024年8月25日 大会名:2024 長野県ソフトバレーボール秋季大会 開催地:須坂市市民体育館
 - フリーの部 準優勝
 - があべら(油井卓弥、甘利裕子、森泉里緒菜、成川歩人) 3位 はびねす

グラウンドゴルフ部

- 2024信州ねりんピック:スポーツ交流大会 2024年9月28日(土) 中野市北公園市民野球場にて開催
 - 入賞者 男性の部 準優勝 小林 晴夫(浅科)
 - 入賞者 男性の部 4位 金箱 幸敏(浅科)
 - 入賞者 女性の部 準優勝 箕輪 昌子(布施)
 - 入賞者 女性の部 3位 土屋千江子(浅科)

令和5年度スポーツ振興くじの助成による 機関誌スポーツさく満足度調査アンケート集計表

Q1 佐久市スポーツ協会機関誌「スポーツさく」は、平成29年度からスポーツ振興くじ助成金を受け、掲載内容を多様にわたり豊富にして発行していますが、内容に満足していますか?

- ①満足している…1名 ②どちらかという満足している…0名
③どちらでもない…0名 ④どちらかという不満である…0名 ⑤不満である…1名

感想を自由にお書きください。

- 中学校部活動の廃止に向けて市スポーツ協会の役どころと取り組み状況が見えてこない。
- 競技別部会が立ち上がるとの噂がありますが、できればスポーツ協会ルートで情報が知りたいです。(賛助会員の方)
- 佐久市で自分の知らない所でどんなスポーツがおこなわれているかわかって良い。(加盟団体の方)

Q2 加盟団体の独自の活動内容や地域で行っているスポーツイベント等も掲載していますが、掲載内容に興味がありますか?

- ①興味がある…2名 ②どちらかという興味がある…0名
③どちらでもない…0名 ④どちらかという興味がない…0名 ⑤興味がない…0名

スポーツ振興くじ助成金の事業内容

佐久市スポーツ協会機関誌「スポーツさく」は、年2回発行しておりますが、益々皆様に親しまれる機関誌とするため、平成29年度の第22号から独立行政法人日本スポーツ振興センターの「スポーツ振興くじ助成金」をいただき、より内容を充実させ発行してまいりました。

この「スポーツ振興くじ助成金」は、スポーツくじ(toto・BIG)の収益を地方公共団体やスポーツ団体が行うスポーツ活動やスポーツ施設整備優れた素質を有する競技者の発掘、国際競技大会開催など日本のスポーツ振興を図るために創設された助成金です。

令和5年度は、スポーツさく(A4 8ページ)のNo.34、No.35をそれぞれ2,600部発行し、賛助会員ほか関係団体等に配布をいたしました。総事業費604,606円で、「スポーツ振興くじ助成金」は417,000円でした。

なお、今後もこの助成金を受けて「スポーツさく」を発行していく予定ですので、皆様の声を別添の「満足度アンケート調査票」等により把握し紙面に活かしてまいりますので、多くのご意見をお待ちしております。

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。
卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。
初対面でもあっという間に仲間になれる。
競技人生での楽しさとは違う、
スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。



スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

© 竹嶋末美 方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。私買金も受け取れません。運営・販売: 独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツ少年団活動

佐久市スポーツ少年団指導者講習会

1月26日(日)佐久広域連合消防本部にて佐久市スポーツ少年団指導者講習会が開催されました。講師として(一社)長野県理学療法士会の中澤 卓美氏をお招きし『コンディショニング』体の動きを学ぶことが

を知り、整える』と題して講演を行っていただきました。佐久市スポーツ少年団の指導者や保護者など34名が参加し、お話を熱心に聞き入りました。参加者からは「子どもたちのケガのリスクや原因について学ぶことが



編集後記

立春を迎えましたがまだまだ寒い日が続く毎日です。スポーツをする時は入念な準備運動を行って頂きたいと思います。皆さんのおかげで本会報も37号を迎えることができました。これからも、当協会の活動や佐久地域のスポーツ事情をお知らせしていきます。今後ともよろしくお願いたします。

